

工学部教室系技術職員研修（第9回）実施要項

1. 目 的

教室系技術職員としての立場と責務を自覚させるとともに、大学における技術職務全般への視野を養い、自己啓発、相互啓発の機会を与えることにより、職員としての資質の向上及び新技術の修得を図る。

2. 対 象 者

工学部教室系技術職員全員

(超高圧電子顕微鏡センター、ラジオアイソトープ総合センターを含む。)

3. 期 間

平成12年8月30日（水）～9月1日（金）

4. 場 所

大阪大学附属図書館吹田分館視聴覚ホール

5. 日 程

別紙のとおり

6. 研修テーマ

工学部教室系技術職員による技術の継承、発展及び開発について

サブテーマ「エネルギー問題と工学」

7. 研修方法

1、「エネルギー問題と工学」に関する基調講演及び講演

2、学外施設見学（関西電力（株）南港発電所）

3、専門分野等によるグループ又は個人単位によりテーマを設け、研究成果の発表を全体研修の場で行う。

（発表は、口頭発表のほか製作物やパネルを展示し、質疑を行うことも含む。）

8. 講 師

基調講演講師 関西電力（株）環境室環境部長 須田 泰一郎

講 演 講 師 大阪大学大学院工学研究科 教授 野村 正勝

技官講演講師 大阪大学工学部 技術専門職員 山岡 信夫

9. 研修のまとめ

研修終了後、報告集を発行する。

10. 経 費

受講者の研修に要する経費は、工学部の負担とする。

なお、懇親会費は受講者の負担とする。

11. 研修の記録等

研修を修了した者には修了証書を交付し、その旨人事記録に記載する。

12. 研修担当掛

総務課人事掛 (内線7207・7208)